

紫藤新聞



宮城県白石工業高等学校 報道委員会

〒989-0203 宮城県白石市郡山字鹿野43

TEL 0224-25-3240 FAX 0224-25-1476

10月11日(火)、3年ぶりとなる芸術鑑賞会が本校体育館にて行われました。

過去2年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演を中止しましたが、今年度は広い体育館で一定の距離を保ち、感染対策を行っての開催となりました。

演目は、「マグネットワールド」による「地雷探知犬「ナナ」」でした。迫力の演技やダンスパフォーマンス



体育館ステージ上で迫力のダンスパフォーマンス(上及び右上)

芸術鑑賞会 3年ぶりの開催!

鑑賞しました。劇中にも登場し、会場を沸かせました。

鑑賞した報道委員の感想

シリアスな場面とおもしろい場面の転換がすごいなと思いました。おもしろい場面では、見ている側を笑わせてくれて、シリアスな場面ではしっかりと緊張感があつて飽きることなく楽しく劇を見ることができました。また、地雷の怖さやその中でも生きる住民の気持ちがよく



本物の犬も登場

伝わってきました。そして何より、人を喜ばせることの大変さ、大切さが分かりました。高校を卒業し就職するとなるとお客様に喜んでもらうことが一番大切になると思います。今回、僕たちが劇を楽しむんだように、将来お客様にも楽しんでもらえるように頑張りたいと思います。(機械科2年1組 一條海斗)

公演後の生徒の感想

すっかり内容が作り込まれていて、しかも1時間半ぐらいのあいだ、ずっと聞いている人たちに聞こえる声で話し続けることはとても大変だと思うので、すごいなと実感しました。この経験はとても為になりました。

とても面白かったです。地雷のことに ついて演劇を通して知れてこのような現



実が今もあると思うとても悲しくなりました。なかなかこのような現実を日常で深くまで知ることができないので、演劇というものを通してみることでより興味を持ちより深く知れると思いました。

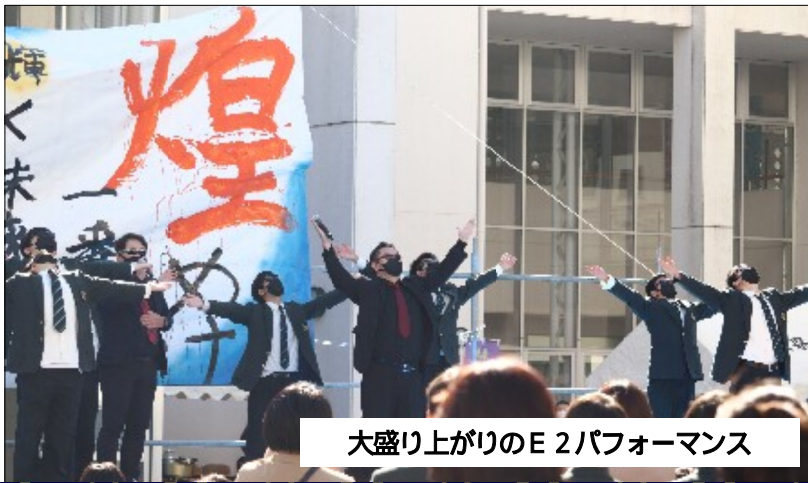
今まであまり知らない地雷の被害について、演劇を通して深く知ることができて良かったです。これから地雷についてさらに詳しく調べ、自分にできることがあれば少しでも協力したいと思いました。

最初はめんどくせえなくらいに思っていたけど、普通に面白くて、見入っていました。外国では危険な生活を送る人がいるなか、日本がどれだけ安全なのか分かりました。

一番後ろだと声が聞き取りづらく、ステージの下半分が見えなかった。

学校の椅子は堅いし反っているから、ずっと座っているのは辛かったです。

多くの生徒が感動や学びを得た感想を寄せてくれました。体育館後方の生徒はステージが見えない、椅子の問題など改善点もありました。次年度以降に生かしていきたいと思っています。



大盛り上がりのE2パフォーマンス

中庭イベント「クラスパフォーマンス」では、有志のクラスが自由なテーマで3分以内に発表を行い、審査員や観衆の前でパフォーマンスを披露しました。

各クラスでダンスなどをしていて、盛り上がりっていました。先生が入って踊っていたダンスがともおもしろかったです。初めての文化祭だったので少し緊張したところもありましたが、次はしっかり計画を立ててやろうと思いました。(設備工業科1年 遠藤将)

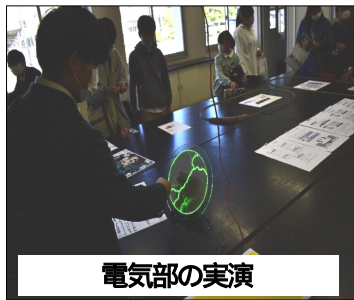
クラスパフォーマンス

10月28日(金)～10月29日(土)にかけて、本校の文化祭である白工祭が開催されました。

今年度の公開は同居家族と、入学を希望する中学生に限定し、事前登録制で実施しました。来場者の方専用のイトイコーナーを設け、担当生徒が交代で受付や消毒作業を行いました。可能な箇所は一方通行にしたり、密になりそうな箇所は入口で制限をかけたたりなど、今年度も意識を保ちつつ文化祭を楽しもうとする姿勢が見られました。

報道委員が白工祭の様子を取材しました。

煌めけ白工祭!



電気部の実演



マンガアート部「四季」



吹奏楽部員のソロ演奏



クラスパフォーマンスの様子(上)(下)



書道部員による書道パフォーマンス

日々の練習の成果を発表した文化部の生徒たち。発表の場面では緊張した面持ちでしたが、本番は緊張を撥ね除け、堂々と披露していました。



静かに熱戦の将棋部



軽音楽部の迫力あるパフォーマンス



建築部木工ハズル(上)



白工祭テーマ制作(白×物プロジェクト)

白工祭テーマ製作とは、3年生の課題研究「白×物づくりプロジェクト」の一環で、5学科の専門的な学習要素を取り入れた製作物を、白工祭テーマである「煌」から創造した共同製作物です。

各々の技術に触れることができ、工業高校の魅力が詰まった作品です。

今年度は、各々がイメージした卵が光り、上下移動するしくみの作品でした。白工祭に訪れた少年たちも、興味津々に見ていました。



製作活動に参加した設備工業科3年小室流くんと工業化学科3年與名本旋冬くんが取材しました。

模擬店

今年度の模擬店は品数が多く、ジャンルもスンドゥブチゲやラーメン・焼き鳥・タピオカ・チュロス・スープ餃子・フランクフルト・豚汁など豊富で、どのお店も食べたくなる模擬店が揃いました。模擬店に参加した電気科2年生澤拓真くんが取材しました。

〇模擬店はなんですか?
 (牛) ふりふりポテトです。
 〇商品を紹介してください。
 (牛) BBO味・バター醤油・塩・コンソメ・辛いやつを100円で販売しました。
 〇模擬店を行う際に工夫したところ、頑張ったところはなんですか?
 (牛) 円滑に進むようコミュニケーションを取りました。できるだけ早く準備が完了するように努力しました。予想よりも売れて忙しかったですが、いい経験でした。もうやりたくありません。
 【取材した報道委員の感想】
 他の模擬店と大差ない量を100円で販売したことで、多くのお客さんを誘ったところが素晴らしいです。店が隅の場所



第3学年PTA企画

昨年度は参加を断念したPTA企画の模擬店もあり、保護者のみなさまの協力をいただき、レベルの高い模擬店を後押ししていただきました。ありがとうございました。(電気科2年 岩本晃介)

Q 工夫したところ、頑張ったところはどこですか?
 (小) パイプの曲げ方を工夫しました。試行錯誤して形ができたところがおもしろかったです。周囲との連携が難しく、作るのが遅くなってしまいました。
 (與) テーマである「煌めき」をどうやって表現するかを悩みました。
 【取材した報道委員の感想】
 (小) 各々が色んな形、色、工夫があってもおもしろかったです。
 (佐) 光りを灯すと、ハートが浮かんでくるのが工夫されているなと思いました。(設備工業科3年小室創・工業化学科3年佐藤璃宇)

祝 全国大会上位入賞! 写真部



建築科3年 高橋勇太くん 「彷徨(さまよ)う」

第46回全国高等学校総合文化祭写真部門 優秀賞(読売新聞社賞)

白石工業の写真部はこれまで数々の入賞を果たしてきたことで有名ですが、今年度はこれまでを上回る賞を受賞しました。みごと上位入賞を果たした建築科3年高橋勇太くん、設備工業科3年佐藤拓真くん、電気科2年成川彩翔くんに取材しました。作品の受賞、大変おめでとうございます!

Q 賞をもらった感想をお願いします。
 (高) 八嶋先生をはじめ、顧問の先生・部員からも、たくさんアドバイスをもらい受賞に至ったので、多くの人への感謝が大きいです。また、2年生の始め頃から長い時間をかけて撮影したため、努力が報われたと思いい、心の底から嬉しかったです。

(佐) 名誉ある大会で賞をいただくことができて嬉しかったです。

(成) 良い作品ができるまで何度も粘り強く撮影し、先生が指導してくださったおかげで入賞することができたので、本当に先生に感謝したいです。

Q 名誉ある賞をいただいたと聞きまして、どのくらいハイレベルな賞なのですか?
 (高) 文化部のインターハイと呼ばれる全国総文祭で4位相当に入賞しました。今までも白石工業は全国総文祭の写真部門で数多く入賞してきましたが、4位相当の読売新聞社賞を受賞したのは初です。

(佐) 全国から選ばれた300枚の写真の中から、11位相当に入賞するレベルです。

(成) 全国2位です。Q 作品の題材について教えてください。
 (高) 自分の身の回りやよく観察すると、小さな命の営みが行われていることに気づき、小さい命の魅力に惹かれたため、命を伝えようと思いい、この4枚を組みました。この4枚以外にも30種類近くハタインを撮りました。

(佐) きっかけは、展示されていたたチエスを見たとき、チエスをモチーフにした写真を撮りたいと思ったからです。陰影を工夫しました。

(成) 生物の美しさを撮りたく撮影しました。同じような構図にならないようにこだわりました。

Q 部活を通して学んだことはありますか?
 (高) 長い時間をかけて作品を完成させ、評価されたことをきっかけに、粘り強さが身につきました。

(佐) 粘り強さとコミュニケーションの大切さを学びました。

(成) この撮影を通して、命の儚さ、美しさ、素晴らしさが改めて身にしみました。

Q 今後の抱負をお願いします。
 (高) 写真の大学に進学予定なので、将来写真家として活動することを目標に一日一日を大切に過ごしていきたいです。

(佐) 来年行われる総文祭に後輩たちが



設備工科3年 佐藤拓真くん 「リトルクイーンVSリトルナイト」

第46回全国高等学校総合文化祭 写真部門 奨励賞

小さな命の営みが行われていることに気づき、小さい命の魅力に惹かれたため、命を伝えようと思いい、この4枚を組みました。この4枚以外にも30種類近くハタインを撮りました。

(佐) きっかけは、展示されていたたチエスを見たとき、チエスをモチーフにした写真を撮りたいと思ったからです。陰影を工夫しました。

(成) 生物の美しさを撮りたく撮影しました。同じような構図にならないようにこだわりました。

Q 部活を通して学んだことはありますか?
 (高) 長い時間をかけて作品を完成させ、評価されたことをきっかけに、粘り強さが身につきました。

(佐) 粘り強さとコミュニケーションの大切さを学びました。

(成) この撮影を通して、命の儚さ、美しさ、素晴らしさが改めて身にしみました。

Q 今後の抱負をお願いします。
 (高) 写真の大学に進学予定なので、将来写真家として活動することを目標に一日一日を大切に過ごしていきたいです。

(佐) 来年行われる総文祭に後輩たちが



電気科2年 成川彩翔くん 「夢幻泡影」

全日本写真展2022 銀賞

全日本写真展2022 出展作品

令和4年度宮城県高等学校新人大会1位
 第17回東北高等学校男子ソフトボール選抜大会2位
 第36回宮城県ソフトボール総合選手権大会 一部男子2位

柔道部
 仙南新人大会 男子団体3位
 男子個人73kg級 2位M12榎本りんと
 男子個人90kg超級 3位E1八島太紀
 男子個人90kg超級 2位A2渡部航
 男子個人90kg超級 3位E2小野塚大和

卓球部
 仙南地区新人大会 男子学校対抗1位
 仙南新人大会
 男子シングルス1位E2菅野翔太
 男子ダブルス3位A1笠松颯人
 男子シングルス1位M21佐藤孝祐 E2菅野翔太
 男子ダブルス2位M21大槻恵汰 A1笠松颯人

書道部
 令和4年度高校生ものづくりコンテスト宮城県大会 化学分析部門 第2位C2大町汐菜

工業化学科
 令和4年度高校生ものづくりコンテスト宮城県大会 化学分析部門 第2位C2大町汐菜

特選 C2高子水姫
 第70回全国公募小中高児童生徒川開書道展
 金賞 C2高子水姫
 金賞 A2加藤優花
 銅賞 A2高橋未音

生徒会長に就任しました

10月12日(水)生徒総会が行われ、生徒会長に建築科2年大橋慶二くんが選ばれました。生徒会長就任、おめでとうございます!

(大) ありがとうございます! Q 生徒会長になった今のお気持ちをお願いします。
 (大) うれしい反面、しっかりとみなさん



はなんですか?
 (大) 人前で話すのが苦手なので、自分を変えたいと思ったからです。Q どんな学校にしていきたいですか?
 (大) より活気あふれる学校にしていきたいです。
 Q 最後に一言お願いします。
 (大) 水泳部の部長も務めております。4人しか部員がいないので、気軽に入ってください。
 充実した生徒会を作っていくてほしい。これから1年間よろしくお祈いします。

新人大会結果

陸上部
 仙南新人陸上競技大会 女子100mハードル 1位C1安藤せれな

ソフトテニス部
 仙南新人大会 男子団体第2位
 男子個人第3位E2桐生和輝 M21大泉汰月
 仙南新人大会 女子団体第3位

バレーボール部
 仙南支部秋季大会 男子1位

バスケットボール部
 仙南地区大会 男子1位

ソフトボール部
 令和4年度宮城県高等学校新人大会1位
 第17回東北高等学校男子ソフトボール選抜大会2位
 第36回宮城県ソフトボール総合選手権大会 一部男子2位

将棋部
 第39回宮城県高等学校将棋新人戦 男子B第5位C2平橋結實

工業化学科
 令和4年度高校生ものづくりコンテスト宮城県大会 化学分析部門 第2位C2大町汐菜

書道部
 第71回宮城県高等学校書道展 特選 C2高子水姫
 第70回全国公募小中高児童生徒川開書道展 金賞 C2高子水姫
 金賞 A2加藤優花
 銅賞 A2高橋未音